

## 保管に関する事項



- クーラーは、密閉容器です。中に入リフタをすると窒息の原因になります。子供の手の届かないところに保管してください。



- ドライアイスのご使用はお避けください。過冷却と圧力の上昇により、容器が破損する場合があります。  
●バッテリー、危険物、薬品などの保管に使用しないでください。内容物により破損する恐れがあります。  
●フタの開閉時、ハンドルの上げ下げ時に手をはさまないようにご注意ください。  
●ハンドル、ベルトは外れないこと、不具合のないことを確認のうえ、ご使用ください。不具合に気が付かれたときは、販売店様を通じて検査、修理をご依頼ください。ハンドル、ベルトが外れたり、切れたりするとケガをする恐れがあります。  
●フタを持ってクーラー本体を持ち上げないでください。フタが外れて本体が落しケガや破損の原因になります。

- 注意 ●強い衝撃を与えると、高い位置から落下させると、変形、破損の原因になります。  
●フタを開いた状態で、フタを持ってクーラーを持ち上げないでください。破損の原因になります。  
●保管するときは高温高熱になる場所は避けてください。変形、変色の原因になります。  
●長時間日光や紫外線に当たると樹脂は徐々に変色、退色、変形や劣化を起こします。劣化した部分に力が加わると破損しケガをする恐れがあります。  
●上部を勢いよく開閉すると、ロック部の破損や、クーラー本体が転倒する可能性あります。  
●ネジでクーラー本体に穴を開けて使用する場合、シマノ指定のアクセサリー付属ネジを使用してください。指定外のネジで穴を開けると真空パネル等を破損し、クーラー 자체が使用できなくなります。  
●クーラーは完全防水ではありません。横にしたり激しく揺らすと本体とフタの隙間から水が漏れる可能性が高くなります。とくに車で移動する際に、発進、停止、カーブではおこる可能性が高くなります。ビニール袋に入れるか、トランクレー、タックルトートバッグとの併用をお勧めします。  
●開閉時には、対面のロックが掛かっていることをご確認のうえ、ご使用ください。フタが脱落する恐れがあります。  
●輸送時には、ロックが掛かっていないことをご確認ください。ロックがされていないと水漏れの原因となる恐れがあります。  
●水栓は確実に閉まっていると水漏れの原因になります。  
●クーラーの保冷力は一時的なものです。長時間の保存には使用しないでください。  
●クーラーは保冷専用です。お湯など熱いものの保温には使用しないでください。保冷力が低下する場合があります。  
●長時間直射日光に当たったりトランク内のマフラー側に置くと保冷力が低下する場合があります。  
●クーラーの保冷性能は、投入する氷の量や温度、内容物の量や温度、または気温や日差しなどの条件、フタの開閉回数、クーラーの本体カラーなどにより、大きく影響されます。  
●I-COE値は当社独自のテストによる目安値であり、保証値ではありません。  
●内部温度と外気温との差が大きいときには、水栓や側面周辺等に結露し水滴が付く場合があります。故障ではありませんので水滴は拭き取ってください。  
●滑り止めのゴム脚は、置く場所の材質により、相手側に色が移ることがあります。置く際にはご注意ください。  
●クーラーに、氷などを投げ入れたり、高い位置から落とさないでください。破損の原因になります。  
●気温や日差しの影響により、本体外側の表面温度が高くなる場合があります。ご注意ください。  
●水栓を閉める際には異物が付いていないか確認してください。水漏れの原因になります。

主部の材質 ●外装／ポリプロピレン ●内装／ポリプロピレン ●金属部／ステンレス  
●ベルト／ポリプロピレン（プレミアム・リミテッドのみ） ●バッド／エラストマー（プレミアム・リミテッドのみ）

株式会社シマノ 本社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地  
●商品の性能・スペック、カタログ、イベントやアフターサービスなどに関するお問い合わせ  
**0120-861130** （フリーダイヤルをご利用できない方は  
072-243-8538（有料）  
（ロードサイカ）  
受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00（土・日・祝日を除く）

■シマノホームページ：アドレスは [www.shimano.com](http://www.shimano.com)です。  
シマノならではのオリジナル情報を発信しています。  
また、カタログのお申し込みも受け付けています。

MADE IN JAPAN IM-FIXCELMY22

**FIXCEL**

**SHIMANO**

## 取扱説明書

この度はシマノ クーラー[ifikセル]を  
お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書を熟読され、  
末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

■製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更する事がありますのであらかじめご了承ください。

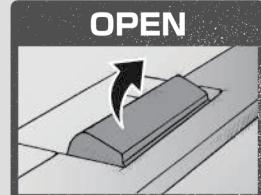
製品に不具合が発生した場合は、お買い上げ販売店様までご相談ください。  
また、贈答品などで販売店が不明な場合は、弊社お客様相談窓口までご相談ください。  
ホームページからも修理をお申込みいただけます。（ダイレクト修理サービス）

## フタの開閉

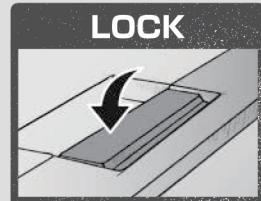


ラックトップレバー

快適&安全レバー  
ワンアクションで開き  
ワンプッシュでロック!



OPEN



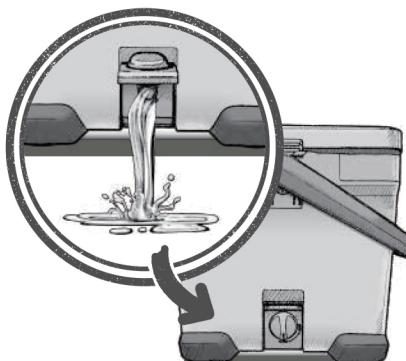
LOCK

レバーを引き上げて開き、レバーを押し下げてロック。  
(22L以下のサイズはフタを落とすだけでオートロックできます。)  
※イラストは30Lです。

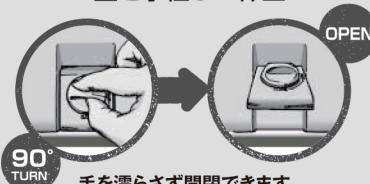
注意：レバー部分を持って、クーラー本体を持ち上げないでください。

本体が落し足などをケガする恐れや、手や指を挟む恐れがあります。持ち運びにはご注意ください。

## 水栓の開閉

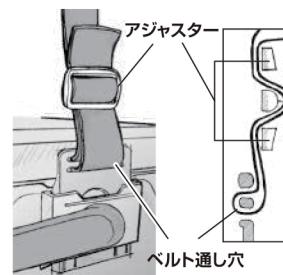


水栓の蓋を無くさない!  
蓋と水栓が一体型



90度OPEN位置までひねることで  
ヒンジが跳ねあがります。  
閉める時はヒンジを閉じてから  
レバーをLOCK位置までひねります。

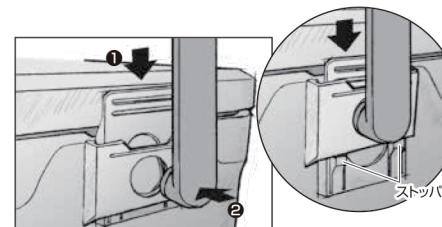
## ショルダーベルトの取り付け方



留め具のベルト通し穴に通し、アジャスターで固定してください。

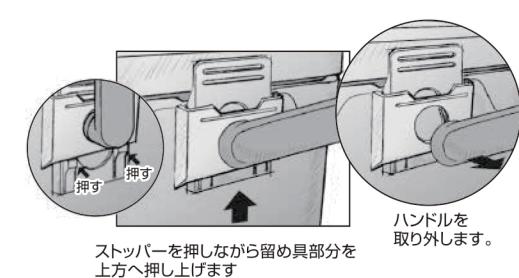
※ベルトとハンドルは同時装着できます。

## ハンドルの取り付け方



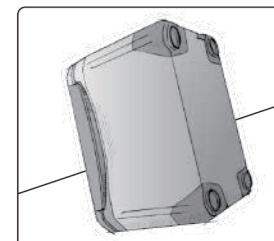
留め具を上から図のように差し込み、  
ハンドルを穴に差し込みます。

## ハンドルの取り外し方

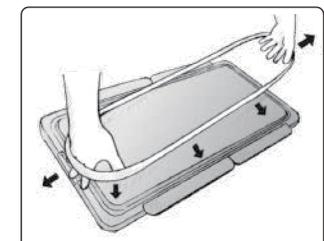


ストッパーを押しながら留め具部分を  
上方へ押し上げます

## 本体内部に水が入った場合の水抜き方法



壁に立てかけるなどで合わせ目を下にして中に入った水を抜いてください。



パッキンは、洗浄できるように接着等行っておりません。  
取り外して中性洗剤で洗浄ください。  
取り付ける際には、左右均等に長さを調整し、  
全体にバランスよくはめてください。

- お手入れ方法
- フタや水栓、ロック部の可動部に、砂や塩が付着した状態のまま使用したり、保管すると通常に作動しなくなります。ご使用後は、クーラーを真水で洗い流し風通しのよい場所で十分に乾燥させてください。
  - 汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用して拭き取るようにしてください。
  - 本体、フタを洗う場合は、断熱材内部に水がしみこまないように注意してください。とくに内側、外側の合わせ目には水をかけないでください。
  - 本体内部に水が入ったときは、合わせ目を下にして中に入った水を抜いてください。
  - フタのパッキンの弾力性は、年月の経過に伴い劣化していきます。保冷力の低下や上部からの水漏れが多くなったときは、パッキンの早めの交換をお勧めします。
  - 水栓からの漏水を防ぐために、水栓のパッキンゴムの定期的な交換をお勧めします。
  - 次のことはお避け下さい。⊗火気 ⊗熱湯 ⊗みがき粉たわし類 ⊗シンナー・ベンジン類

アクセサリー、オプションパーツは、ホームページをご覧ください。